

「月刊ニュータイプ」人気連載企画、ついに単行本化 役者の魂と脚本家の魂がぶつかり合う！ 『中島かずきと役者人』本日発売！

株式会社KADOKAWAは、2020年4月10日（金）、アニメ情報総合誌「月刊ニュータイプ」の人気連載企画を単行本化した『中島かずきと役者人』を発売いたします。



中島かずき（なかしま・かずき）プロフィール

福岡県生まれ。劇作家、脚本家。'85年より座付き作家として劇団☆新感線に参加。代表作に舞台「髑髏城の七人」、TVアニメ「天元突破グレンガラン」「キルラキル」「プロメア」など。'20年4月から放送のオリジナルTVアニメ「BNA ビー・エヌ・エー」のシリーズ構成を手がける。2003年、『アテルイ』で第47回岸田國土戯曲賞受賞。

脚本で込めた思いと演じる思い
文字で表現したものと身体や台詞で表現するもの
作った者と発する者。2つの魂がぶつかり合う

◆「月刊ニュータイプ」人気連載企画が、ボリュームアップして単行本化！

連載時より2倍以上の文字量で、収録しきれなかった話題も多数掲載し単行本化！

「天元突破グレンガラン」「キルラキル」「ニンジャバットマン」と数々のアニメーション脚本を手がけてきた中島かずき。2019年、劇場オリジナルアニメーション「プロメア」と2019年劇団☆新感線 39興行春公演 いのうえ歌舞伎「偽義経冥界歌(にせよしつねめいかいこうたう)」が発表された彼が、これまで紡いできた作品にゆかりのある役者と向き合った対談集。中島だからこそ切り込めた、様々なエピソードを収録！

構成は、TV・ラジオにも出演するアニメ評論家の藤津亮太。各役者人の「演じること」「役への姿勢」に対する数々のエピソードをお楽しみください。

◆単行本発売記念！

これまでの対談記事の一部を公開！

単行本発売を記念して、俳優・福士蒼汰との対談ダイジェスト版が同日発売の「月刊ニュータイプ5月号」に掲載！さらに「WebNewtype」にてこれまで「月刊ニュータイプ」で掲載された対談記事をセクションしてお届けいたします。

◆掲載役者人（掲載順、敬称略）

早乙女太一	早乙女友貴
新谷真弓	松山ケンイチ
朴璐美	宮野真守
梶裕貴	洲崎綾
藤原さくら	栗根まこと
上川隆也	福士蒼汰（ほか）

◆書誌情報

『中島かずきと役者人』（なかしまかずき とやくしゃびと）

著：中島かずき 構成・文：藤津亮太

2020年4月10日（金）発売、定価（本体1,800円＋税）、四六変形判

ISBN：9784041092538 発行：株式会社KADOKAWA ©Kazuki NAKASHIMA 2020

詳細ページ

<https://www.kadokawa.co.jp/product/321912000120/>

「月刊ニュータイプ」公式サイト「WebNewtype」

<https://webnewtype.com/>